

詳細技術要件

項目	必要とする特質・性能
1. 特殊ベッドについては、以下の要件を満たすこと。	
1-1. リクライニングチェア(眼科用)については、以下の要件を満たすこと。	
1-1-1	患者の乗降が安全に容易に行えるよう椅子型でスムーズに手術位に移行できること。
1-1-2	ヘッドレストの角度調節が電動でできること。
1-1-3	ベッド状態における背モタレの下のクリアランスが広いこと。
1-1-4	円背患者に対応するヘッドレストの昇降機能を有していること。
1-1-5	手術台本体が容易に移動可能なこと。
1-1-6	ストレッチャー及び車椅子からの乗降の際手摺が障害になるため、回転収納できること。
1-1-7	上肢台、リストレストなどのオプション品が装備できること。
1-2. 診察ベッド(内視鏡用)については、以下の要件を満たすこと。	
1-2-1	患者の乗り降りが安全に行えるよう最低位が58cm以下であること。
1-2-2	検査者がスムーズに検査を行えるよう高さ調節ができること。
1-2-3	本体の昇降ストロークは30cm以上有すること。
1-2-4	処置前後の運搬が行えるよう大型の4輪フリーキャスターがあること。
1-2-5	キャスターはフットレバー操作で4輪フリー,2輪直進,4輪ロックの切替操作ができること。
1-2-6	長時間検査にも対応できるよう体圧分散を考えたプロファイル加工マットを有すること。
1-2-7	病変部の視野確保の為,最大12° の縦転と横転機能が電動で操作できること。
1-2-8	移動時と検査時の患者落下防止の為,両サイドにサイドフェンスがあり,ドクター側のサイドフェンスは邪魔にならないよう収納式で且つ非電導素材であること。
1-2-9	体位保持クッションは側臥位用に1つ,補助用に3つあること。
1-2-10	下部処置用下腿受けは高さの調節ができ,且つ角度の調節ができること。
1-2-11	体位保持ベルトは患者の姿勢確保・転落防止の為,2つあること。
1-2-12	イルリガートル架は高さ調節ができ,且つ取り外しも可能なこと。
1-2-13	サブフットスイッチは本体昇降ができ,且つ2メモリー機能を有すること。
1-2-14	クリニカルロールシートは吸水,防水性があり,且つ裏面にスベリ止め加工をほどこしてあること。
1-3. 洗髪椅子については、以下の要件を満たすこと。	
1-3-1	電動による背もたれとレッグレストのリクライニングが行えること。
1-3-2	フットスイッチによるオート動作にてプリセット位置まで移行すること。
1-3-3	フットスイッチによるオート動作にて椅子状態に戻ること。
1-3-4	オート動作中の椅子の動作を止めるキャンセル機能を有していること。
1-3-5	初高が患者が乗り降りしやすい450mmであること。

以上